

例会報告執筆要領

- ① この報告は、会報巻末の「活動の記録」とは別に、例会に参加できなかった方々に例会の様子を報告する、いわば例会当日のレジюмеに代わるものです。
- ② 同時に、例会での討論を経過していますので、レジюмеとは異なった整理の仕方も可能です。
- ③ 字数は、原則として800字から1000字以内とします。特別な必要があつてこの範囲を超える場合は編集長と相談ください。
- ④ 例会月日(例:4月例会2002/4/15)、報告タイトル、報告者名は必ずお書きください。「活動の記録」との統一は編集部で行います。
- ⑤ 報告内容については、下記の諸項目の中から、必要なものを選択し、それに沿つて書いていただくことを眼目とします。ただし②の状況もあり、下記項目にこだわらずに独自のスタイルで執筆していただいてもかまいません。後から必要があつてこの報告集を参照する方がたのためには作品の梗概やテーマについてまとめておいていただくとありがたいと思います。
- ⑥ 参考していただく項目は以下のとおりです。
 - 作者(著者)について(著名な人については全面的紹介は不要、報告内容に沿つた特徴的なことに絞る)
 - 作品の梗概・構成・テーマ・手法・表現形式・言語・キーワード・主要人物等
 - 作品(著作)への評価(中国の評価・報告者の意見等)
 - その他独自に設けた項目
- ⑦ 小説以外の評論、文芸理論、文学史、学会参加報告等を取りあげた場合は、もちろん⑤とは違つた角度から報告していただくこととなります。そのような場合は、上記にこだわらずに自由なスタイルをとってください。